

栃木・壬生町や受け入れ機関、技能実習生受け入れで覚書

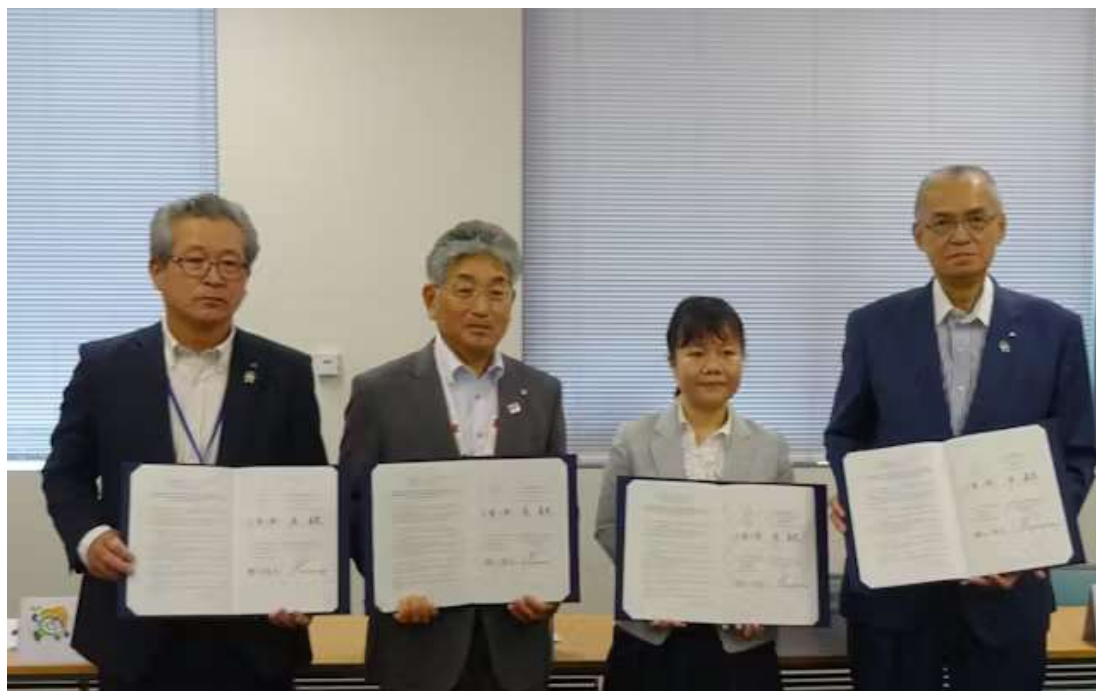
栃木 [+ フォローする](#)

2022年6月23日 19:40



栃木県壬生町は23日、農家のベトナム人技能実習生受け入れで、関係団体らと覚書を交わした。参加した壬生町と下野農業協同組合などは、今後、実習生の紹介や育成に連携して取り組んでいく。

ほかにJAグループ栃木が設立した監理団体のプラスアグリ協同組合、ベトナムの送り出し機関のUインターナショナルヒューマン（U.I.H）が参加した。



栃木県壬生町はベトナム人技能実習生の受け入れで関係機関と覚書を交わした（23日、栃木県壬生町）

主な受け入れ先は町内のイチゴ農家。壬生町では家族経営のイチゴ農家が多く、栽培からパック詰めまで行っている。生産者の高齢化による担い手不足が課題で、町は実習生の受け入れを支援し、イチゴ農家の経営維持につなげたい考えだ。

小菅一弥町長は実習生受け入れにあたり「農業人材を育成して母国に送り出す自覚をもってほしい」と話す。町は今後、実習生や受け入れ農家に対して生活面や資金面など幅広く相談にのる。